



行政の責任後退 「子ども・子育て新システム」 企業保育園促進の 保育新制度



政府が導入をねらう保育の新制度「子ども・子育て新システム」は、内容が明らかになるにつれ不安の声が広がっています。

保育園を探すのも保育内容も自己責任

特に最近はっきりしたのは、自治体(区)の保育実施責任(児童福祉法 24 条)をなくし公的責任を大きく後退させる問題で、保護者と区との契約関係がなくなり、例えば、入園も親が保育園を自分で探し直接契約となります。

保育料の実質値上げも

保育料は当面応能負担のままのようですが、「オプション保育」などの上乘せは自由化され、実質値上げとなることが予想されます。人気の園は割高という可能性も。

政府の当初の目玉は「幼保一体化で待機児童解消」でし

たが実態に合わず次々破綻。結局、民間企業参入をどんどん進めようとしています。

企業参入しやすく、株主配当もOK

保育の質や安全が危惧されている民間企業の保育園ですが、これまで以上に「参入の基準」を下げたり、保育のために支払われる補助金(税金)から株主配当も認めるなど、もっと安易に参入できるようにしようとしています。

「新システム」よく知って声をあげていきましょう!

政府は今年の国会で決めようとしています。この内容を学んで、多くの人に知らせ、政府にみんなの意思を伝えましょう。父母連では、詳しいパンフレット(100 円)も用意し、講師の派遣なども行います。ぜひご連絡ください。

恒例の「キッズパレード」(主催:公的保育を守る練馬連絡会)が11月20日に行われ、父母連からも含め大人子ども合わせて約200人が参加。「新システムNo!」「保育園を増やして!」と練馬駅周辺をパレードしアピールしました。

キッズパレードで新システムNo!

パレードに先立つ集会では、「新システム」に移行されると保育園探しはどうなるのか、父母や保育士さんによる寸劇で説明。区役所で「自己責任です」と言われた「夫婦」が「何力所も回ったけど入れない。いったいどうなってるんだ!」と途方に暮れる姿は切実でした。

こんな「新システム」を絶対に許してはいけません!



定例連絡会のお知らせ

- 今回は… 園舎改修・放射能対策など各園の要望について、民間委託について、「子ども子育て新システム」などについて情報交換・交流をします

～ どなたでも参加できます! ～

- 2月26日(日) (9:15~受付) 9:30~12:00
- 練馬公民館2階(和室)

豊玉北 6-8-1 (☎3991-1677) 区役所の南側です
<保育あります> (1歳以上)

*保育の申込みは、お子さんの氏名、年齢、住所、連絡先、アレルギーの有無を明記のうえ2/18(土)までに下記に申し込んでください。保育料はで1人100円(おやつ込み)です。

nyar3623@shore.ocn.ne.jp fax:5991-3215(担当:江川)

区が放射線量高い場所の測定始めます

原発事故後、放射能の子ども達への影響を心配する声はあとを絶ちません。

先日、練馬区は「局所放射線対策方針」(HP参照)を発表し、保育園など子どもが生活する場所で局所的に放射線量が高い個所の測定を始めました。ホットスポットになりやすい場所での観測は初めてです。

心配する保護者などの声を受けたもので、父母連も要請していました。

各園の測定場所など具体的なことについては保育園に相談してみてください。

*放射能問題については正確な知識も必要かと思います。講演会などが各地であります。区内の講演会を裏面に載せました。関心のある方、参加してみたいかがでしょうか。

なんとかして入園したい!

保育園を増やして!

ふぼれんの入園説明会に殺到 100人!

父母連は11月6日、来春入園希望の保護者を対象にした入園説明会を開きました。保育士さんから保育園生活の様子を話して頂き、父母連から入園申請などのアドバイスをを行いました。会場には予想はるかに上回る約100人の保護者が詰めかけ、熱心に聞き、何度も質問していました。

練馬区の実際の待機児は千人を超え、希望してもなかなか入れない厳しい状況が続いています。参加者からは「認証園も満員」「とにかく保育園を増やして」と切実な声。今年から中止した区主催の入園説明会についても「区が行うべき」との意見が寄せられました。

NEWS

民間委託化の情報

2園の受託事業者が発表されました。

今年4月から引き継ぎ、来年4月から本委託の予定です。

・貫井第二保育園は、社会福祉法人「上宮会」

清瀬市で40年前から認可保育園、他に荒川区で病院や特養ホームなども運営。

・光が丘第十保育園は、NPO法人「未来こどもランド」

18年に委託された石神井町つつじ保育園を運営。法人は同園の当時の保護者らが設立。

放射能問題の講演会のお知らせ

○「子どもたちを守るために、…」福島原発事故の実相、そして私たち練馬区民にどんな被害をもたらしているのか?

講師: 法政大学教授 佐巻 建男さん

日時: 1月21日(土) 13:30~練馬区職員研修所(豊玉北5-27-2)

主催: 何よりも人と自然を大切に...実行委 ☎3993-5405(区職労)

○どう守る? こどもの健康 原発事故後の子育て

講師: 小児科医 黒部 信一さん

日時: 1月29日(日) 14:00~区立勤労福祉会館(東大泉5-40-30)

主催: 練馬子どもを守ろう会 <http://save-nerimacco.jimbo.com/>

東日本被災地の子ども達への義援募金

昨年末 現在 **65.050 円**

*ご協力ありがとうございます。*3月末まで受付
*各園でクラスごとの集まりなどで呼びかけて頂いています。引き続きお願いします。*詳しくはHPで。

~練馬ふぼれんメーリングリスト~

加入者募集中!

件名に「ML 加入希望」、本文に「園名、父母会の役職(なければその旨)、氏名」を記入し、neri_fubo@yahoo.co.jp までメールをお願いします。

~父母会の取り組み紹介①~

うちの保育園では、卒園児が不要となった布団カバーや避難ぐつなどを在園児に再利用してもらう取り組みを行っています。

年度末、園の協力を得て廊下に不用品を並べ、必要な人が自由に持ち帰るシステムです。在園児の物もあります。保護者にとっても好評です。

みなさんの園でも取り組んでみてはいかがですか。(栄町保・岩城)



(みなさんの園での取組みもぜひ教えてください)

練馬区との各種交渉など

○10月13日(保育課長らと役員面談)

・防災ラジオはまだ使えない!

震災時に機能せず、前回も改善を求めた防災ラジオ(緊急時に連絡放送されるシステム=防災無線)は、光が丘地区の電波障害により未だに使用できない園があると回答。改めて早急な改善と情報収集に不可欠なテレビの設置などを要望しました。

・入園説明会は区の責任で!

「入園説明会」はこれまで毎年、父母も協力して区主催で行われてきましたが今年は突如中止となりました。区に対し中止した経緯説明と例年通り開催するよう求めました。区は「参加者が少ない」「個別相談が多い」等を理由に「個別相談会」にすると回答。

代って父母連が主催する入園説明会への協力要請(職員のパイプ等)も拒否しました。

・震災後の園施設破損は園長、施設係により点検済と回答。

○11月29日(保育課長らと役員面談)

父母連主催入園説明会について報告。好評だった当日の様子を説明し、参加者の「区が責任をもって説明会を行うべき」などアンケートをまとめたものを提出。来年度以降は入園説明会を開催するよう要求しました。

